

実をつけた

せい しょくぶつ ツル性の植物たち

三浦トピックス

第170号

自然教室の様子
(121)

発行者
清泉小学校
自然教室

カラスウリ



ヘクソカズラ



クズ



アケビ



キウイフルーツ



花を中心(はな)に何度か紹介(しょうかい)してきたツル性(せい)の植物(しょくぶつ)に実(み)がついていきます。9月6日(9月6日)、136号(136号)で可憐(かわい)な花(はな)を紹介(しょうかい)してきたヘクソカズラ(ヘクソカズラ)ですが、黄金色(こがねいろ)に輝(かがや)く実(み)がついています。この実(み)を使ってリース作り(つく)りなども出来(でき)ます。118号(118号)でスイカ模様(もよう)の実(み)を紹介(しょうかい)したカラスウリ(カラスウリ)ですが、熟(じゅく)してオレンジ色(いろ)になった物(もの)が、畑(はたけ)や田んぼ(たのぼ)のフェンス(フェンス)にたくさんぶら下が(さが)っています。美味(おい)しそうですが、熟(じゅく)すと苦(にが)みがあり、一説(いっせつ)にはカラスぐらいしか食(た)べないから名(な)前(まえ)がついたと言(い)います。反(はん)対(たい)に食(た)べられるのがアケビ(アケビ)の実(み)です。127号(127号)で紹介(しょうかい)した実(み)は、リス(リス)に食(た)べられたのか無(な)くなりましたが、ラファエラ館(かん)側の山(やま)にも熟(じゅく)した実(み)がぶら下(さが)っています。9月5日(9月5日)、135号(135号)で花(はな)を紹介(しょうかい)したクズ(クズ)がその周(まわ)りにはびこっています。豆(とう)果(か)が実(み)っています。根(ね)は葛餅(くずもち)や葛根湯(かっこんとう)に用(もち)いますが豆(まめ)を食(た)べることは無(な)いようです。

130号(130号)で紹介(しょうかい)したキウイフルーツ(キウイフルーツ)は、試(た)めにリンゴ(りんご)と密閉(みつぺい)したら甘(あま)くなったので200個(こ)ほど収(しゆ)穫(かく)しました。